

平成27年度 伊万里市水道施設整備事業評価委員会議事録

1. 日 時：平成28年3月23日（水） 15時00分～15時30分
2. 開催場所：水道部内会議室
3. 出席者：川原清春委員、川原定委員、崎田委員、吉田委員、松永委員、
福地委員、前田鈴子委員、富永委員
(丸山委員、前田和幸委員、犬塚委員は都合により欠席)
事務局：中尾部長、吉永副部長(兼)工務課長、池田管理課長、
山口浄水場管理事務所副所長(兼)浄水係長、
原田工務課副課長(兼)維持係長、原口おいしい水プロジェクト室長、
岸川工務係長、内山管理係長、井手管理係員
4. 内容
 - (1) 開会
 - (2) 委嘱状交付式 部長より代表して川原清春委員へ交付
 - (3) 委員長の選出
事務局より、審議会と関連のある会であることから、委員長に審議会会長である川原清春委員を推薦する旨の提案を行い、出席の全委員の了承を得る。
 - (4) 議事
委員長による議事進行
 - ① 工務課長及び工務係長より、有田川取水・導水施設更新事業の事前評価について、事前評価説明資料及び審議会資料により説明
 - ② 上記事業に対する意見
 - ・委員より
取水施設は建設から何年経過しているのか。また、耐用年数は配水管や機械等によって異なると思うが何年か。
【事務局】
取水施設は第4次拡張事業で建設し48年経過している。耐用年数は資産によって違うが、取水施設は40年、導水施設は50年となっている。耐用年数がほぼきている中で、耐震化ができていないため、今回耐震化もあわせて更新を行う。
 - ・委員より
取水施設へは有田川から自然に流入するのか。ポンプで上げるのか。
【事務局】
取水施設までは自然に流入し、浄水場へはポンプで上げる。

・委員より

今ある施設は十分使えるが、耐震性の問題もあるから、やり直したいという事業評価ということになるのか。今ある施設は完成したら取り除くのか。

【事務局】

今あるからというわけではなく、この施設を作ればこのような効果があるという評価。現在の場所で更新することもできるが、スペースの問題もあり、現在の施設の代わりに更新する。

・委員より

国の交付金事業を活用とあるが、交付額はどれくらいになるのか

【事務局】

全体事業費12億円のうち、土木・建築工事の躯体部分にかかる費用が対象となる。その費用が369,262千円、補助率が1/3のため、1億2千万円ほどいただけることになる。

・委員より

施設の設置場所は、吉武神社の下側ということであるが、有田川の増水等の影響をうける場所ではないということではよいか。42水の際は相当あふれたと聞いているが。

【事務局】

河川改修が済んでおり、改修後は水があふれたということはないため、大丈夫だと思われる。堰が4つあるが大雨が降れば倒れるようになっている。

・委員長より

ほかに質問がないようですので、有田川取水・導水施設の更新事業をすることによって決定してよいでしょうか。

(出席の全委員の了承を得る。)

それでは有田川取水施設の更新事業をすることによって、決定します。

・委員長より

以上をもちまして、平成27年度伊万里市水道施設整備事業評価委員会を終わります。